

小学部 ことばかず「すてきな帽子屋さん」

自分の思いを伝えたい。
自分の気持ちをわかってほしい！

次の展開を楽しみにし、
動きやことばを模倣する中で、
人とやりとりすることを楽しんでほしい

①パネルシアターを 楽しもう！

パネルシアター「すてきな帽子屋さん」を繰り返し楽しみました。誰にどの帽子がピッタリなのかが繰り返すことでわかり、この帽子はうさぎ！」とマッチングできるようにになりました。

「すてきな帽子屋さん」とは…

森の帽子屋さんには、いろいろな形のおしゃれな帽子がいっぱい。買いに来るのは動物たちです。うさぎさんにはどれが似合うかな？ぞうさんには？あひるさんには？…子どもたちとやりとりしながら楽しめるお話です。



②すてきな帽子屋さんへ行ってみよう！

パネルシアターで楽しんだ帽子屋さんを劇遊びに変化させて取り組みました。様々な帽子を用意し、帽子からイメージできる歌や体操、動作などで表現し、やりとりしました。

例えば…

♪サンタの帽子

→あわてんぼうのサンタクロースの歌を歌う

♪うさぎの帽子→みんなでジャンプ

♪バナナの帽子→バナナくん体操



③もっともっと 帽子屋さんを楽しもう！

マスクも含めて「帽子」としてイメージを膨らまし、さらに帽子屋さんを楽しみました。繰り返し取り組むことで、自ら帽子を選んでやりたいことを表現できました。



大仏の被り物を見て、学校近郊の山にあるお仏さんを思い出した子どもたち。みんなで手を合わせました。



あるけあるけ！
おぼとけさん！！